

# 令和7年度 農林水産委員会 県内所管事務調査の概要

令和7年5月12日（月）

## ◆ 調査箇所：日田梨リース団地（日田市北友田）

### 【概要】

日田梨リース団地は、平成29年7月九州北部豪雨被害を受けて始まった日田梨創造的復興プロジェクトにおいて令和5年度から本格的な出荷が始まっており、入江団地では水田転換により生産者が入植するなど、地域農業の発展に大きく寄与している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



### <主な質疑等>

- ・梨の主な出荷先について
- ・選果場への搬入方法について
- ・県外からの就農者について

## ◆ 調査箇所：株式会社日田中央木材市場（日田市大字友田）

### 【概要】

株式会社日田中央木材市場では、市場機能の強化に向け、自ら立木を購入して素材生産業者を手配するなど原木供給の安定化を図っており、地域林業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



### <主な質疑等>

- ・原木の販売手数料について
- ・イオンパークの出荷量について
- ・伐採時における森林の境界確認について

## ◆ 調査箇所：西部振興局、農林水産研究指導センター林業研究部、玖珠家畜保健衛生所

### 【概要】

西部振興局（管轄：日田市、九重町、玖珠町）、農林水産研究指導センター林業研究部及び玖珠家畜保健衛生所における組織の概要や園芸等の生産拡大を中心とした農業の成長産業化、大径材の活用と製材品の販路拡大、果樹や畜産の振興及び家畜伝染病予防対策の取組等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



### <主な質疑等>

- ・日田林工高等学校における全国募集について
- ・梨の高温対策について
- ・鳥インフルエンザの再発原因について

令和7年5月12日（月）

◆ 調査箇所：水田畑地化推進基盤整備事業 杉河内地区（日田市天瀬町赤岩）

【概要】

杉河内地区では、将来の地域の高齢化を見据えた新たな担い手の確保と水田畑地化に取り組んでおり、参入企業による作付けが始まるなど、中山間地における地域農業の持続的発展に大きく寄与している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要やこれまでの取組等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・農業用水の水源について
- ・圃場法面の草刈りについて
- ・次世代の担い手確保について

令和7年5月13日（火）

◆ 調査箇所：三光平林もも団地（中津市三光）

【概要】

三光平林もも団地では、令和6年度の企業参入をきっかけにもも産地の再興について議論されるようになり、今後は基盤整備事業を活用した再整備を行い、新規就農者の確保を目指している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要やこれまでの取組等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・ももの品種について
- ・灌水のボーリング供給について
- ・新規参入した三光ももファームについて

◆ 調査箇所：北部振興局、農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループ、水産研究部北部水産グループ、宇佐家畜保健衛生所

【概要】

北部振興局（管轄：中津市、豊後高田市、宇佐市）、農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループ、水産研究部北部水産グループ及び宇佐家畜保健衛生所における組織の概要や短期集中県域支援品目である白ねぎ・こねぎの生産拡大及び家畜伝染病予防の取組等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・新規就農者の離職状況について
- ・生産コストの高騰に係る現状及び対策について
- ・イノシシの捕獲頭数について

令和7年5月13日（火）

◆ 調査箇所：白ねぎ新浜基盤整備圃場（宇佐市和間）

【概要】

和間地区新浜では、基盤整備事業を活用した水田畑地化による白ねぎ産地の拡大を実現したほか、規模拡大に伴い後継者就農にもつながるなど、地域農業の発展に大きく寄与している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要やこれまでの取組等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・客土の調達、採取先について
- ・圃場の嵩上げ箇所について
- ・排水対策について

◆ 調査箇所：株式会社真玉キャトルファーム（豊後高田市西真玉）

【概要】

株式会社真玉キャトルファームは、独自のコスト削減を実施しながら高品質の肉用牛を生産する県下有数の経営規模を誇る経営体であり、堆肥の地域内流通を行い、耕畜連携のモデルとなるなど、地域畜産業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・豊後米仕上牛の主な出荷先について
- ・子牛の生育期間について
- ・飼料の配合について

令和7年5月19日（月）

◆ 調査箇所：中部振興局、大分家畜保健衛生所

【概要】

中部振興局（管轄：大分市、臼杵市、津久見市、由布市）及び大分家畜保健衛生所における組織の概要や水田の畑地化による高収益な園芸品目等の導入推進、担い手の確保・育成の状況、水産業の振興、圃場整備や治山事業の状況及び病性鑑定の実績等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・農業水利施設の維持・管理について
- ・新規就農者の離職について
- ・病性鑑定における獣医師の体制について

令和7年5月19日（月）

◆ 調査箇所：畑地帯総合整備事業 津久見地区（津久見市大字長目）

【概要】

津久見地区の畑地帯総合整備事業では、柑橘類の産地再活性化に向けたモデル団地造成に着手しており、若手生産者が入植して栽培を行うなど、地域農業の持続的発展と農業経営の安定化を目指している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要やこれまでの取組等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・サンクイーンのような主な出荷先について
- ・農業協同組合での買取単価について
- ・ジュース等の柑橘加工品について

◆ 調査箇所：JAおおいた野津ピーマン選果場（臼杵市野津町野津）

【概要】

野津町ピーマン生産部会では、新規就農者の確保を進めており、補助事業を活用して選果場の拡張を行うことで1日当たりの処理能力を向上させるなど、地域農業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・ピーマンの主な出荷先について
- ・病害対策について
- ・選果場の人手確保について

令和7年5月26日（月）

◆ 調査箇所：スタートアップファームたけた（竹田市小塚）

【概要】

竹田市就農スタートアップ支援協議会では、地域の担い手育成を目的に農地や施設・機械を整備し、就農希望者へ貸し出す受皿としてスタートアップファームたけたを開設しており、利用者の中から本格的な就農者が生まれるなど、地域農業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要や取組の状況等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・利用者確保のためのPR活動について
- ・利用者の就農後の状況について
- ・スマート農業の活用状況について

令和7年5月26日（月）

◆ 調査箇所：豊肥振興局、農林水産研究指導センター農業研究部、畜産研究部、林業研究部きのこグループ、農業大学校、豊後大野家畜保健衛生所、県央飛行場管理事務所

【概要】

豊肥振興局（管轄：竹田市、豊後大野市）、農林水産研究指導センター農業研究部、畜産研究部、林業研究部きのこグループ、農業大学校、豊後大野家畜保健衛生所及び県央飛行場管理事務所における組織の概要や園芸・畜産による生産拡大、担い手の確保・育成、林業・特用林産物の振興、鳥獣被害対策、ベリーの早期収穫量向上対策、肉用牛の成果及び農業大学校での教育・研修の状況等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・大蘇ダムの漏水問題について
- ・乾しいたけの遊休施設の利活用について
- ・農業大学校入学生の非農家の割合について

◆ 調査箇所：農事組合法人グリーン法人中野（豊後大野市清川町）

【概要】

農事組合法人グリーン法人中野では、補助事業を活用して連携する法人と共同で機械を導入し、作業受託を通じた規模拡大を進めているほか、園芸品目の導入・拡大も視野に入れるなど、地域農業の発展に大きく寄与している。

調査では現地圃場を視察し、事業の概要や取組の状況等について説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・ウイスキー蒸留所との専属契約について
- ・グループ会社との共同の取組について
- ・圃場管理システムの使用について

◆ 調査箇所：清川町宇田枝の農業農村整備（豊後大野市清川町宇田枝）

【概要】

宇田枝井路土地改良区では、農業農村整備事業を活用して農業用水路や農地の基盤整備、ため池の防災減災対策に取り組んでおり、地域農業の発展と地域の振興に大きく寄与している。

調査では現地圃場等を視察し、事業の概要や取組の状況等について説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・圃場整備の取組と課題について
- ・若年層の参入及び定着状況について
- ・パイプラインの使用状況について

令和7年5月27日（火）

◆ 調査箇所：佐伯広域森林組合（佐伯市宇目大字南田原）

【概要】

佐伯広域森林組合では、50年のサイクルで伐って・使って・植えて育てる佐伯型循環林業を推進しており、再造林率はほぼ100%を達成するなど、地域林業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・木材輸出の流通経路について
- ・米国関税の影響について
- ・再造林に係る林野庁の予算措置について

◆ 調査箇所：南部振興局、農林水産研究指導センター水産研究部

【概要】

南部振興局（管轄：佐伯市）及び農林水産研究指導センター水産研究部における組織の概要や特定家畜伝染病対策、佐伯型循環林業の推進、うまみだけの生産量確保、養殖業の生産体制の強化と販売促進、参入企業に対するフォローアップや農業農村整備事業の推進状況及び養殖技術に関する研究等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・第43回全国豊かな海づくり大会のレガシーについて
- ・しいたけ版ファーマーズスクールの取組事例等について
- ・企業参入に係る農地の確保について

◆ 調査箇所：JFおおいた蒲江加工センター（佐伯市蒲江大字畑野浦）

【概要】

JFおおいた蒲江加工センターは、海外マーケットも視野に入れたブリ用フィレ加工場の第二工場として高度な衛生基準やカット加工能力を備えており、昨年末には1日の処理量が6千尾となるなど、地域水産業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・蒲江加工センター整備の経緯について
- ・冷凍処理施設について
- ・加工残渣の処理について

令和7年6月2日（月）

◆調査箇所：姫島車えび種苗生産センター（姫島村稲積）

【概要】

姫島車えび種苗生産センターでは、車えび養殖の生産量の向上及び安定生産を実現するため、稚えびの確保に取り組むなど、地域水産業の発展に大きく寄与している。

調査では現地施設を視察し、事業の概要やこれまでの取組等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・養殖で使用する水について
- ・養殖池における車えびの採捕方法について
- ・車えびの生育状況について

◆調査箇所：東部振興局、農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ、花きグループ

【概要】

東部振興局（管轄：別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町）、農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ及び花きグループにおける組織の概要や基盤整備事業の推進、新たな担い手の確保・育成、水産業の振興、温州みかんの省力化技術の開発及びホオズキの多様化戦略等の取組についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・台湾便の就航によるみかんの輸出について
- ・花きの種苗供給に係る取組について
- ・輪菊の県内生産と流通について